

(別紙4(2))

事業所名 : グループホーム 前田の家

作成日 : 令和 4年 5月 3日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価、及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題の焦点化が難しくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点・課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	家族や行政、地域代表者には文書で報告を行っているが、今後の取り組みについて電話などでの意見の聞き取りを実施し、サービスへの反映が望まれる。	運営推進会議を定期的で開催し、本人や家族、地域代表、知見者からご意見を頂き運営に反映させる。	換気やソーシャルディスタンス等感染対策をしっかりと行い、運営推進会議を開催する。また、感染者が増加したり、緊急事態宣言が発令された場合は少人数での開催、またはリモートを活用し会議を開催する。	1 か月
2	35	火災を想定した訓練が2回実施されていたが、どちらとも日中を想定した内容のため夜間を想定した訓練の実施が望まれる。	年3回非常災害時を想定した訓練を実施する。	日中・夜間想定 of 防災訓練を年2回(各1回ずつ)、非常災害時訓練を年1回行う。	1 か月
3	47	服薬時の事故防止のためのマニュアルを見直し、職員への周知の徹底が望まれる。	薬の設置方法や配薬の方法を見直し、安全に服薬ができるよう職員に周知徹底していく。	①新しい薬棚を準備し、1日分の薬をケースから取り出さずケースごとそのままセットできるようにする。 ②与薬の際は必ず職員2人で確認する。	1 か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目の番号を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。